

平成23年度

## 消防設備士試験受験案内

### お知らせ

- 1 インターネットによる受験申し込み（電子申請）ができるようになりました。  
くわしくは、裏面及び(財)消防試験研究センターホームページをご覧ください。  
ホームページアドレス <http://www.shoubo-shiken.or.jp>
- 2 試験当日は、**写真を貼った受験票**を必ず持参してください。  
**受験票をお持ちでない方は受験できません。**  
くわしくは、本書3ページ（7. 受験票及び写真について(2)）及び裏面をご覧ください。

**財団法人 消防試験研究センター香川県支部**

〒760 0066 高松市福岡町2 2 2 香川県産業会館4階

TEL 087 823 2881 FAX 087 823 2887

<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

モバイルサイト <http://www.shoubo-shiken.or.jp/m/>

# ご注意ください！

## 写真を貼った受験票を必ず持参してください！

試験当日に、「**受験票を忘れた**」又は持参した受験票に「**写真を貼っていない**」、「**本人と確認できない写真を貼った**」場合には、**受験できません**。

「**受験票が届いていない**」場合でも、**受験することができません**ので、必ず**試験前日（祝日を除く月曜日から金曜日）の17時までに**、（財）消防試験研究センター香川県支部（電話087 823 2881）へご連絡ください。

## インターネットによる受験申請ができるようになりました

インターネットによる受験申請（以下「電子申請」）

- 1 従来の受験申請のほか、ホームページ上から電子申請が可能になりました。
- 2 電子申請できる試験種別の例
  - (1) 証明書添付が不要な危険物取扱者試験（乙種全類、丙種）、消防設備士試験（乙種全類）
  - (2) 既得免状で受験資格を判断する危険物取扱者試験（甲種（乙種4種類以上））、消防設備士試験（甲種全類）
  - (3) 1回目に受験した同種同類の試験の再受験  
科目免除は、既得免状で判断できる科目が免除できます。  
電子申請可能な試験種類は、1種類のみとなります。（併願受験者は電子申請できません。）
- 3 試験日により受付期間が定められております。試験日程を十分ご確認の上、ご利用ください。
- 4 ご利用方法等  
くわしくは、ホームページ（<http://www.shoubo-shiken.or.jp>）をご覧ください。
- 5 なお、電子申請に関する問合せ等の対応については、（財）消防試験研究センターの本部（電0570 07 1000(有料)）で行います。

# 平成23年度 消防設備士試験受験案内

財団法人 消防試験研究センター香川県支部  
〒760 0066 高松市福岡町2 2 2 香川県産業会館4階  
TEL 087 823 2881 FAX 087 823 2887  
http://www.shoubo-shiken.or.jp  
モバイルサイト http://www.shoubo-shiken.or.jp/m/

消防法（昭和23年法律第186号）第17条の9第1項の規定により、香川県知事から委任された消防設備士試験を次のとおり実施します。

## 1. 試験の種類

消防設備士免状には甲種と乙種があり、甲種は工事整備対象設備等の工事、整備及び点検ができ、乙種は整備及び点検ができます。ただし、各種類ごとに取扱う設備が限定されていますので類ごとに免状が必要です。

免状の種類		工事整備対象設備等の種類
甲種	特類	特殊消防用設備等（従来の消防用設備等に代わり、総務大臣が当該消防用設備等と同等以上の性能があると認定した設備等）
甲種又は乙種	第1類	屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧消火設備、屋外消火栓設備、パッケージ型消火設備、パッケージ型自動消火設備
	第2類	泡消火設備、パッケージ型消火設備、パッケージ型自動消火設備
	第3類	不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備、粉末消火設備、パッケージ型消火設備、パッケージ型自動消火設備
	第4類	自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、消防機関へ通報する火災報知設備
	第5類	金属製避難はしご、救助袋、緩降機
乙種	第6類	消火器
	第7類	漏電火災警報器

## 2. 受験願書受付場所及び試験日時等

受験願書受付場所	(財)消防試験研究センター香川県支部(所在地等は21頁に記載)	
受験願書受付期間	平成23年6月29日(水)~7月8日(金) 9時~17時(土曜日・日曜日・祝祭日を除く。)	電子(インターネット) 6月26日(日)~7月5日(火)
試験日	平成23年8月21日(日曜日)・集合時間:試験の開始30分前までに集合	
試験時間	甲種特類	10時00分~12時45分(集合時間9時30分)
	甲種(特類以外)	10時00分~13時15分( )
	乙種	10時00分~11時45分( )
受験票発送	試験日の概ね1週間前までに郵送。受験票が届かない場合には、当センターにお問い合わせ下さい。	

注・受験願書は、持参又は郵送のいずれでも受け付めます。郵送の場合は、受付締切日(7月8日)までの消印のあるものは受け付けます。また、受験願書を折り曲げずに入る大きさの封筒を使用してください。なお、受験願書は、特定記録郵便で郵送されると、当センターに受験願書を郵送した記録がお手元に残りますので便利です。

- ・試験日程等は、ホームページでもご確認ください。
- ・試験日程等は、変更する場合がありますのでご了承ください。

また、台風等の災害などにより試験の実施について変更が予想される場合には、香川県支部のインターネットのホームページにより確認してください。

### 3. 試験会場

受験地	試験会場	所在地
高松市	香川大学工学部	高松市林町2217-20(23ページの「案内図」参照)

### 4. 受験案内、受験願書及び試験手数料振込用紙の常置場所

- (1)(財)消防試験研究センター香川県支部 (4)(社)香川県消防設備保守協会  
(2)香川県内の各消防(局)本部、消防署 (5)香川県総務部防災局危機管理課  
(3)直島町役場

なお、受験案内、受験願書等を郵便で請求される場合は、返送用封筒(A4版のものが折らずに入る大きさ)に200円分(2部以上は重量相当分)の郵便切手を貼り、表に住所、氏名を書いて受験願書請求の旨を明示し、当センターへ請求してください。

### 5. 受験資格

- (1)甲種消防設備士試験  
甲種消防設備士試験を受験する方は、一定の受験資格が必要です。  
8ページ以降の「甲種消防設備士の受験資格」を参照してください。
- (2)乙種消防設備士試験  
受験資格は必要ありません。

### 6. 受験手続

**受験申請方法は書面による受験申請(以下「書面申請」という。)とインターネットによる受験申請(以下「電子申請」という。)の2通りがあります。**

#### (1)書面申請

受験する種類ごとに、次の書類が必要です。

ア 受験願書

イ 「甲種消防設備士試験」を受験する者は、受験資格を証明する書類。(詳しくは8ページ以降を参照)

過去にいずれかの支部で甲種消防設備士試験の受付を済ませたことのある者については、その時の受験票(コピーは不可)でも結構です。また、平成11年度以降に甲種消防設備士試験を受験した者は試験結果通知書(コピーは不可)を提出することにより受験資格の証明に代えることもできます。

ウ 既に「消防設備士免状」を取得している者は、免状番号を確認するため免状のコピーを受験願書B面裏面の所定の位置に貼ってください。

エ 試験科目の一部免除を受ける場合は、免除の資格を証明する書類等(17ページA面⑬を参照)

オ 試験手数料の「振替払込受付証明書(お客さま用) (**受験願書添付用**)」

#### (2)電子申請

電子申請の対象となる試験種別は、下記のとおりです。

ア 乙種全類

イ 既得免状により受験資格を判断する甲種全類

ウ 平成22年4月1日以降に受験された方(不合格又は欠席者)で、再度受験をする場合

**電子申請では、同一試験日に1種類のための試験申請となります。**

**同一試験時間帯に複数種類を受験する複数受験は申請できませんので、ご注意下さい。(複数受験については、後記11 複数種類の受験 をご覧ください。)**

**詳しくは、(財)消防試験研究センターホームページ(<http://www.shoubo-shiken.or.jp>)をご覧ください。**

**受験申請期間が、書面申請と期間が異なります。あらかじめご了承ください。**

### (3) 試験手数料の払込み方法

ア 試験手数料は下記のとおりです。

甲 種	乙 種
5,000円	3,400円

イ 書面申請の場合

(ア) 受験願書と一緒に受領した所定の払込用紙を使って、前記の試験手数料をゆうちょ銀行または郵便局の窓口で、払い込んでください。

なお、払込には、所定の払込手数料が必要です。

(イ) 次に「振替払込受付証明書(お客さま用)(**受験願書添付用**)」を受験願書用紙の試験手数料欄に貼り付けてください。**(本人用の「振替払込請求書兼受領証」では無効なので、注意してください。)**

また、複数種類の受験の場合は、それぞれの受験願書用紙B面の試験手数料欄にのり付けしてください。

ウ 電子申請の場合

払込方法は、次の3つが選択できます。

(ア) ペイジー(Pay-easy) 情報リンク方式、オンライン方式

(イ) コンビニエンス決済(セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、サークルKサンクス、セイコーマート)

(ウ) クレジットカード(VISA、MasterCard、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース)

なお、電子申請の場合、払込手数料はかかりません。

エ 一旦納入された試験手数料は、お返しできません。

## 7. 受験票及び写真について

(1) 受験票の送付方法

ア 書面申請の場合

後日、郵送します。

イ 電子申請の場合

受験申請締切後、電子メールアドレスに受験票がダウンロードできる旨のメールが送信されます。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず持参下さい。

(2) 写真について(書面申請、電子申請共通)

**受験日前6ヶ月以内に撮影した無帽、無背景、正面上三分身像の縦4.5cm、横3.5cmの大きさ(パスポートサイズ)、枠無しとし、鮮明なもの(裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。)を1枚準備して、受験票に貼ってください。**

**写真は受験者本人の確認及び消防設備士免状作成に使用しますので、試験当日は、写真を貼った受験票を必ず持参してください。**

## 8. 試験当日の注意事項

(1) **受験票(A)(B)を持参しないと受験できません。**

(2) **受験票(B)に前7に示した写真を貼付していないと受験できません。**

(写真の貼付位置は受験票(B)の太線部分です。)

(3) **受験票(B)の氏名欄は受験者の氏名をかい書で記入してください。**

【書面申請用受験票】 受験票はイメージです。

郵便はがき 料金別納 郵便 親展 999-9999 ○○県○○市○○町 1-23-45 消防 太郎 様 受験票 財団法人 消防試験研究センター ○○県支部 〒123-4567 ○○県○○市○○区○○町1-23-45 ○○市センタービル10階 Tel 123-456-7890 999 9999 0001	消防設備士試験 受験票(控) 複数受験者座席番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">ショウボウ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">消防 太郎</td> </tr> <tr> <td>試験日</td> <td colspan="3">平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1---&gt; 受験票メッセージ2---&gt; (試験室) 01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定 コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> 注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 受験票裏面の注意事項をよくお読みください。 受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み に必要ですので、大切に保管してください。	受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	ショウボウ タロウ			氏名	消防 太郎			試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1---> 受験票メッセージ2---> (試験室) 01001講義室			免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01	既得免状				消防設備士試験 受験票 写真 縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢 及び撮影年月日を記載し 6ヶ月以内に撮影したもの (無傷、無変色、 正面上三分身像) しっかりとり付けて ください 複数受験者座席番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">ショウボウ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">受験者氏名を「かいぞ」で記入してください。</td> </tr> <tr> <td>試験日</td> <td colspan="3">平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定 コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> 8014211225050E100013 免なし 001-01-0001 00001 (1234) 試験当日、この受験票は回収します。	受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	ショウボウ タロウ			氏名	受験者氏名を「かいぞ」で記入してください。			試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室			免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01	既得免状			
	受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類																																																						
カナ氏名	ショウボウ タロウ																																																									
氏名	消防 太郎																																																									
試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始																																																									
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1---> 受験票メッセージ2---> (試験室) 01001講義室																																																									
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01																																																							
既得免状																																																										
受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類																																																							
カナ氏名	ショウボウ タロウ																																																									
氏名	受験者氏名を「かいぞ」で記入してください。																																																									
試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始																																																									
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室																																																									
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01																																																							
既得免状																																																										

【電子申請用受験票】 受験票はイメージです。

注意事項 1 次の場合は受験することができません。 (1) 受験票がない場合 (2) 受験票に写真を貼っていない場合 (3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。 3 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。 6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。 7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。 9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。	消防設備士試験 受験票 写真 縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢 及び撮影年月日を記載し 6ヶ月以内に撮影したもの (無傷、無変色、 正面上三分身像) しっかりとり付けて ください 複数受験者座席番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">ショウボウ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">受験者氏名を「かいぞ」で記入してください。</td> </tr> <tr> <td>試験日</td> <td colspan="3">平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定 コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> 8014211225050E100013 免なし 001-01-0001 00001 (1234) 試験当日、この受験票は回収します。	受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	ショウボウ タロウ			氏名	受験者氏名を「かいぞ」で記入してください。			試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室			免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01	既得免状			
受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類																										
カナ氏名	ショウボウ タロウ																												
氏名	受験者氏名を「かいぞ」で記入してください。																												
試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始																												
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室																												
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01																										
既得免状																													

消防設備士試験 受験票(控) 複数受験者座席番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4類</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td colspan="3">ショウボウ タロウ</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td colspan="3">消防 太郎</td> </tr> <tr> <td>試験日</td> <td colspan="3">平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1---&gt; 受験票メッセージ2---&gt; (試験室) 01001講義室</td> </tr> <tr> <td>免除科目</td> <td>免除科目なし</td> <td>資格判定 コード</td> <td>01</td> </tr> <tr> <td>既得免状</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>受験者 現住所</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> 注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 注意事項をよくお読みください。 受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み に必要ですので、大切に保管してください。	受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	ショウボウ タロウ			氏名	消防 太郎			試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1---> 受験票メッセージ2---> (試験室) 01001講義室			免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01	既得免状				受験者 現住所			
受験番号	E1-001	試験の種類	乙種第4類																													
カナ氏名	ショウボウ タロウ																															
氏名	消防 太郎																															
試験日	平成21年12月25日[1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始																															
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1---> 受験票メッセージ2---> (試験室) 01001講義室																															
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01																													
既得免状																																
受験者 現住所																																

受験票の作成方法

1. A4版に印刷した受験票用紙を切り取り線に沿って、上下に切り取る。下半分は、申請者の控えとなる。
2. 切り取った上半分の受験票を、真中の点線に沿って山折りする。  
山折りした受験票と注意事項の裏面全体をのりづけし、貼り合わせる。

## 9. 試験科目・問題数及び試験時間

試験科目・問題数等については下表のとおりです。

種類	試験科目	問題数	試験時間
甲種 特類	筆記	消防関係法令	15
		構造・機能及び工事・整備	15
	火災及び防火に係る知識	15	2時間45分 (実技試験なし)

種類	試験科目	問題数・類別							試験時間			
		一類	二類	三類	四類	五類	六類	七類	区分別	計		
甲種 (特類以外)	筆記	消防関係法令	共通	8	8	8	8	8		2時間15分	3時間15分	
			類別	7	7	7	7	7				
	基礎的知識	機械	6	6	6		10					
		電気	4	4	4	10						
	構造・機能及び工事・整備	機械	10	10	10		12					
		電気	6	6	6	12						
		規格	4	4	4	8	8					
	計		45	45	45	45	45					
	実技	鑑別等				5						15分
		製図				2						45分
乙種	筆記	消防関係法令	共通	6	6	6	6	6	6	1時間30分	1時間45分	
			類別	4	4	4	4	4	4			4
	基礎的知識	機械	3	3	3		5	5				
		電気	2	2	2	5			5			
	構造・機能及び工事・整備	機械	8	8	8		9	9				
		電気	4	4	4	9			9			
		規格	3	3	3	6	6	6	6			
	計		30	30	30	30	30	30	30			
	実技	鑑別等				5						15分

試験科目の一部免除を受ける者の試験時間は、短縮されます。

## 10. 試験の方法

- (1) 筆記試験 甲種、乙種とも4肢択一式です。
- (2) 実技試験 鑑別等及び製図とも、写真、イラスト、図面等による記述式です。

## 11. 複数種類の受験

電気工事士免状の所有者で、試験の一部免除を受ける者に限り、①甲種第4類と乙種第7類又は②乙種第4類と乙種第7類を同時に受験することができます。(この場合、受験願書はそれぞれ種類ごとに作成して提出してください。)

## 12. 試験科目の一部免除

消防設備士・電気工事士・電気主任技術者・特定の消防団員・技術士等の資格を有する者は、申請により試験科目の一部が免除になります。この場合の試験時間は短縮になります。

なお、2つ以上の資格を有する者は、それぞれ資格ごとに申請できます。

(1) 消防設備士免状の所有者

前記9の筆記試験のうち、所有する免状の種類により、次表のように免除になります。

		受 験 す る 消 防 設 備 士 試 験 の 種 別											
		甲 1	甲 2	甲 3	甲 4	甲 5	乙 1	乙 2	乙 3	乙 4	乙 5	乙 6	乙 7
既 に 取 得 し て い る 消 防 設 備 士 の 資 格 種 別	甲1												
	甲2												
	甲3												
	甲4												
	甲5												
	乙1	乙種消防設備士の資格で、甲種消防設備士試験の科目免除を受けることはできません。											
	乙2												
	乙3												
	乙4												
	乙5												
	乙6												
	乙7												

表中の記号の見方 : 消防関係法令の共通部分と基礎的知識が免除になります。  
: 消防関係法令の共通部分が免除になります。

(2) 電気工事士

(第1種電気工事士試験の試験に合格しても免状を所持していない者及び認定電気工事従事者は、免除を受けられません。)

前記9の筆記試験のうち「基礎的知識」及び「構造・機能及び工事・整備」のそれぞれの科目中における「電気に関する部分」が免除になります。

さらに、実技試験において、甲種第4類・乙種第4類を受験する場合は、鑑別・判定試験の問1の問題が免除になり、乙種第7類の場合は、全問が免除になります。

(3) 電気主任技術者

前記9の筆記試験のうち、「基礎的知識」及び「構造・機能及び工事・整備」のそれぞれの科目中における「電気に関する部分」が免除になります。

(4) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了した者  
乙種第5類、乙種第6類を受験する場合には、実技試験のすべてと筆記試験のうち「基礎的知識」が免除になります。

(5) 技術士等

技術士、日本消防検定協会又は指定検定機関の職員も試験科目の一部免除があります。詳細は当センターにお問い合わせください。

13. 試験科目の一部免除の申請

試験科目の一部免除資格を有する者は、受験願書の試験の免除欄の「受ける」か「受けない」のいずれかを必ず で囲んでください。

なお、免除を受けるためには各資格を証明する書類が必要です。(各種免状のコピー等)を受験願書B面裏面の所定の位置に貼ってください。

14. 合格基準

(1) 甲種特類

筆記試験において、「消防関係法令」、「基礎的知識」、「工事整備対象設備等の性能に関する火災及び防火に係る知識」の各科目ごとに40%以上で全体の出題数の60%以上の成績を修めた方を合格とします。実技試験はありません。

(2) 甲種(特類以外)及び乙種

「消防関係法令」、「基礎的知識」、「構造・機能及び工事・整備」の各科目ごとに40%以上で全体の出題数の60%以上、かつ、実技試験において60%以上の成績を修めた方を合格とします。

なお、試験の一部免除がある場合は、免除を受けた以外の問題で上記の成績を修めた方を合格とします。

## 15. 合格発表

- (1) 合格発表は、9月22日(木)の予定です。当支部の掲示板(支部事務所前)に合格者の受験番号を公示するほか、受験者全員に郵便八ガキで合否の結果を直接通知します。また、センターのホームページでも公示日の正午より合格者の受験番号を掲示します。

なお、試験結果の合否に関する電話による問い合わせ、試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。

- (2) 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは、当センターとは、まったく関係ありませんので注意してください。

## 16. 免状の交付申請の手続き及び免状の交付

合格された方は、指定された期間に次の書類等を香川県支部あてに提出(郵送でも可)してください。

- (1) 消防設備士免状交付申請書(結果通知書を切り離さないでください。)申請書に必ず申請者氏名、電話番号を書いてください。また、申請書にあらかじめ印字してある内容が正しいかどうかを確認し、間違っている場合は赤字で訂正してください。
- (2) 申請手数料**2,800円(香川県収入証紙を申請書裏面に貼ってください。)**香川県収入証紙売りさばき所は、香川県ホームページにも掲載されております。なお、遠隔地、県外等のため香川県収入証紙の入手が困難な場合は、現金書留などの方法で送金してください。(香川県収入証紙は、当センターでも販売しております。)
- (3) 既に甲種又は乙種免状を持っている者はその免状(既得免状が提出されないと新免状の交付ができません。免状の再交付や、本籍の変更等により書換えの必要な方は、受験申請前に再交付または本籍等の書換えを済ませておいてください。)
- (4) 免状の郵送を希望する方は、免状返送用封筒(定形封筒)に住所(又は勤務先)・氏名を書き380円分の切手(簡易書留郵便料)を貼り、裏面下に受験番号を記入し提出(同封)してください。指定された期間を過ぎて交付申請を出された場合は、新免状の交付が遅れます。

## 17. 電子申請による「団体受験」の手続き

- (1) 団体受験を電子申請で行うことを希望する場合は、あらかじめ香川県支部に連絡し、電子申請に必要な「団体コード」、「団体確認キー」、「団体代表者キー」の発行を受けてください。
- (2) 上記キーの発行を受けた団体代表者は、電子申請システムで団体情報の登録を行うとともに、受験申請者に対し、「団体コード」、「団体確認キー」を事前に通知してください。
- (3) 受験申請者は、これに基づき、電子申請システムの団体申請者向けページから個々に電子申請手続き及び試験手数料の払込み手続きをしてください。
- (4) 団体代表者は、団体受験者の電子申請状況を電子申請システム上の画面で確認できます。
- (5) 受験票は、一般の電子申請者と同様、受験者本人が個々にプリントアウトすることになります。

## 18. その他の注意事項

- (1) 試験当日は、**写真を貼った受験票、HB又はBの鉛筆数本と消しゴムを必ず持参**してください。**(ボールペンは、採点時にコンピュータの読込ができないので、使用しないでください。)**
- (2) 試験場では電卓、計算尺、定規等は一切使えません。携帯電話等の使用も禁止します。
- (3) 受験願書を提出して受理された後の、受験種類の変更や受験願書等の返還はできません。また、一旦納入された試験手数料は、原則としてお返しできません。
- (4) 出願手続きに不備があるときは受理できないことがあります。また、受験願書を郵送されるときは、郵便料金をよく確かめて投函してください。「料金不足」の郵便物は受け取れませんので、ご注意ください。
- (5) 試験開始30分前までに試験室に入室してください。
- (6) 試験会場やその付近には、駐車できる場所がありません。また、付近の施設等の駐車場や道路上等に不法に駐車されますと皆様の迷惑になりますので、試験会場への自動車での来場はしないようにしてください。

## 甲種消防設備士試験の受験資格及び資格証明の書類等

次表に示す対象者に該当する者は、甲種消防設備士試験の受験資格があります。  
資格証明の書類等については、次表及び後述を参照してください。

(特類)

対 象 者	内 容	願書資格欄の 記 入 略 称	証明書類
1. 甲種消防設備士免状の交付を受けている者	甲種第1類～第3類のうちいずれか一つと、甲種第4類及び甲種第5類の3種類以上の免状の取得者	甲 種 特 類 受 験 資 格 者	免 状

(特類以外)

対 象 者	内 容	願書資格欄の 記 入 略 称	証明書類
1. 「甲種消防設備士免状」の交付を受けている者	試験科目の一部免除あり。 (受験する類と既得免状の類により異なります。)	甲種消防設備士	免 状
2. 学校教育法による大学、高等専門学校(5年制)高等学校又は中等教育学校において機械、電気、工業化学、土木又は建築に関する学科又は課程を修めて「卒業した者」	(1) 別表1「指定学科一覧表」に示す学科を卒業した者	大卒、短大卒、 高専卒、高校卒、 中等教育卒	卒業証書又は卒業証明書
	(2) 大学、短大、高等専門学校において左記に掲げた学科に関する科目を15単位以上修得して卒業した者(別表2「授業科目一覧表」により算定)	大学等15単位	単位修得証明書
	(3) 高等学校又は中等教育学校で、左記に掲げた学科に関する科目を8単位以上修得して卒業した者(別表2「授業科目一覧表」に示す科目で算定)	高校等卒8単位	卒業証書又は卒業証明書及び単位修得証明書
3. 「乙種消防設備士免状」の交付を受けた後2年以上、工事整備対象設備等の整備の経験を有する者	消防設備士でなければ行えない工事・整備に関する種類の整備の経験を有する者 (政令第36条の2に定める消防用設備に限る。)	整備経験2年	免状及び実務証明書
4. 学校教育法等による大学、高等専門学校又は専修学校に「在学中又は中途退学した者等」で、機械、電気、工業化学、土木又は建築に関する科目を15単位以上修得した者	(1) 大学、短期大学又は高等専門学校において、左記に掲げた学科に関する授業科目(別表2「授業科目一覧表」)を15単位以上修得した者	大学等15単位	単位修得証明書
	(2) 学校教育法第82条の2に定める専修学校(「専門学校」)において左記に掲げた学科に関する授業科目(別表2「授業科目一覧表」)を15単位以上修得した者	専修学校	〃

対 象 者	内 容	願書資格欄の 記 入 略 称	証明書類
	ただし、単位制度のない専修学校にあっては、講義については15時間、演習については30時間、実験、実習及び実技については45時間の授業をそれぞれ1単位として15単位以上修得した者		
<p>5 . 学校教育法による「各種学校その他消防庁長官が定める学校」において機械、電気、工業化学、土木又は建築に関する科目を、講義については15時間、演習については30時間、実験、実習及び実技については45時間の授業をもってそれぞれ1単位として15単位以上修得した者</p> <p>授業科目については別表2「授業科目一覧表」を参照</p>	<p>(1) 学校教育法第83条第1項に定める各種学校</p> <p>(2) 学校教育法による大学及び高等専門学校 の専攻科</p> <p>(3) 防衛省設置法による防衛大学校及び防衛医科大学校</p> <p>(4) 職業能力開発促進法による職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校及び職業能力開発短期大学校</p> <p>(5) 職業能力開発促進法及び雇用促進事業団法の一部を改正する法律（平成9年）による改正前の職業能力開発促進法による職業能力開発大学校及び職業能力開発短期大学校</p> <p>(6) 職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年）による改正前の職業能力開発促進法による職業訓練大学校及び職業訓練短期大学校</p> <p>(7) 職業訓練法の一部を改正する法律（昭和60年）による改正前の職業訓練法による職業訓練大学校及び職業訓練短期大学校</p> <p>(8) 職業能力開発促進法附則第2条による廃止前の職業訓練法（昭和33年）による職業訓練大学校</p> <p>(9) 雇用対策法（昭和41年）附則第7条による改正前の職業訓練法による中央職業訓練所</p> <p>(10) 独立行政法人水産大学校（平成13年4月1日以前の農林水産省組織令（平成12年政令第253号）による水産大学校、旧農林水産省組織令（昭和27年政令第389号）による水産大学校及び昭和59年7月1日以前の旧農林水産省設置法（昭和24年法律第153号）による水産大学校を含む。）</p>	<p>各種学校</p> <p>大学、短大、高専の専攻科</p> <p>防衛大学校、防衛医科大学校</p> <p>職業能力開発総合大学校等</p> <p>職業能力開発大学校等</p> <p>職業訓練大学校等</p> <p>前職業訓練大学校等</p> <p>旧職業訓練大学</p> <p>中央職業訓練所</p> <p>水産大学校</p>	<p>単位修得証明書</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

対 象 者	内 容	願書資格欄の 記 入 略 称	証明書類
	(11) 国土交通省組織令による海上保安 大学校（旧運輸省組織令による海上保 安大学校及び昭和59年前の海上保安庁 法による海上保安大学校を含む。） (12) 国土交通省組織令による気象大学 校（旧運輸省組織令による気象大学校 及び昭和59年前の運輸省設置法による 気象大学校を含む。）	海上保安大学校  気象大学校	単位修得証 明書  "
6．技術士法第4条第 1項による「技術士」 第2次試験に合格し た者	試験科目の一部免除は、類により免除 が受けられる技術士の部門が指定されて います。（指定された部門以外は、免除 科目は、ありません。）	技術士( )部 門	合格証書又 は技術士登 録証
7．電気工事士法第2 条第4項に規定する 「電気工事士」（特 種電気工事資格者を 除く。）	(1) 電気工事士免状の交付を受けている 者 (2) 電気工事士法施行規則による旧電気 工事技術者検定合格証明書の所持者	電気工事士	免 状 検定合格証 明書
8．電気事業法第44条 第1項に規定する第 1種～第3種の「電 気主任技術者免状」 の交付を受けている 者	(1) 電気主任技術者免状の交付を受けて いる者 (2) 電気事業法附則第7項の規定により 電気主任技術者免状の交付を受けてい るとみなされる者（認定された学校を 卒業した者に対して卒業と同時に資格 を付与された制度）	電気主任技術者	免 状 認定校の卒 業証明書等
9．「工事整備対象設 備等の工事の補助者」 として、5年以上の 実務経験を有する者	工事整備対象設備等の工事に関連する ものであること。（従って、消火器具、 動力消防ポンプ、誘導標識等に係る設置 は除かれます。）	工事補助5年	実務経験証 明書
10．その他前2から9 までに掲げる者に準 ずるものとして消防 庁長官が定めた者	(1) 次に掲げる学校において、機械、電 気、工業化学、土木又は建築に関する 学科又は課程を修めて卒業した者 学科名は、別表1「指定学科一覧表」 による。これに該当しない場合は、別 表2「授業科目一覧表」に示す科目を 15単位以上修得した者 ア 外国に所在する学校で、日本にお ける大学、短期大学、高等専門学校 （5年制）又は高等学校に相当する もの イ 旧師範教育令による高等師範学校	大学等卒	卒 業 証 書 又は卒業証 明書及び単 位修得証明 書

対 象 者	内 容	願書資格欄の 記 入 略 称	証明書類
	<p>ウ 旧実業学校教員養成所規程による 教員養成所</p> <p>(2) 学校教育法第68条の2に基づく、学位授与機構により授与された、理学、工学、農学又は薬学のいずれかに相当する専攻分野の名称を付記された「修士又は博士」の学位を有する者</p> <p>(3) 専門学校卒業程度検定試験規程による専門学校卒業程度検定試験の機械、電気、工業化学、土木又は建築の部門に関する合格者</p> <p>(4) 建設業法第27条の規定による管工事施工管理の種目に係る1級又は2級の技術検定に合格した者</p> <p>(5) 教育職員免許法により、高等学校の「工業」の教科について普通免許状を有する者（旧教員免許令を含む。）</p> <p>(6) 電波法第41条の規定により無線従事者の資格の免許を受けている者（アマチュア無線技士の免許を受けている者を除く。）</p> <p>(7) 建築士法第2条に規定する1級建築士又は2級建築士</p> <p>(8) 職業能力開発促進法第44条（旧職業訓練法第66条）の規定による配管の職種に係る1級又は2級の試験に合格した者</p> <p>(9) ガス事業法第32条の規定によるガス主任技術者免状の交付を受けている者（第4類の消防設備士試験の受験に限る。）</p> <p>(10) 水道法第25条の5の規定による給水装置工事主任技術者免状の交付を受けている者（旧法の資格者を含む。）</p> <p>(11) 消防行政に係る事務のうち、工事整備対象設備等に関する事務について3年以上の実務経験を有する者</p> <p>(12) 消防法施行規則の一部を改正する省令の施行前（昭和41年）において、工事整備対象設備等の工事について3年以上の実務経験を有する者</p> <p>(13) 昭和41年前の東京都火災予防条例による旧制度の消防設備士</p>	<p>博（修）士</p> <p>専検合格者</p> <p>管工事技士</p> <p>教員免許状</p> <p>無線従事者</p> <p>建築士</p> <p>配管技能士</p> <p>ガス主任技術者</p> <p>給水技術者</p> <p>消防行政3年</p> <p>省令前3年</p> <p>条例設備士</p>	<p>学位授与証明書又は 学位記</p> <p>検定試験合格証明書</p> <p>技術検定合格証明書</p> <p>免許状</p> <p>免許証</p> <p>免許証</p> <p>技術検定合格証書</p> <p>免 状</p> <p>免状又は登録証</p> <p>実務経験証明書</p> <p>実務経験証明書</p> <p>免 状</p>

【備考】

1. 4の大学、短期大学、高等専門学校、大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中退又は専攻科、通信教育にかかわらず通算して算定することができます。放送大学も通算して算定できます。(大学等で発行する「単位修得証明書」による。)
2. 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。
3. 証明書類のうち、「免状」、「卒業証書」等、証明書類欄の網掛け(      部分)をしてある書類については、コピー(縮小したものも可)でも支障ありません。
4. 実務経験の証明書は、事業主等の証明書です。受験願書B面の様式に記入してください。
5. 旧制大学、旧制専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所の卒業者及び旧制専門学校卒業程度検定試験合格者も同様の資格があります。詳細はお問合せください。

## 消防団員として科目免除を受ける場合の添付書類

対 象 者	証 明 書 等
消防団員として5年以上勤務し、かつ、消防組織法第26条第4項の消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了した者	消防団員歴は消防団長が発行する証明書及び消防学校の教育修了証 (教育修了証はコピー可。)

## 指定学科一覧表(例示)

次の「学科」を修めて卒業した者は、「卒業証明書(コピー不可)」又は「卒業証書(コピー可)」の提出で受験できます。

	大学、短期大学、高等専門学校、旧制の大学、旧制の専門学校の卒業生用	高等学校、中等教育学校、旧制の中等学校の卒業生用
ア	安全工学科	
エ	衛生工学科 エネルギー工学科	
オ	応用化学科 応用機械工学科 応用理化学科	
カ	開発工学科 海洋建築工学科 海洋土木工学科 化学工学科 環境工学科 環境計画工学科 環境整備工学科 画像工学科	開発機械科 化学工学科 環境工学科
キ	機械工学科 基礎理学科 基礎工学科 金属工学科 機器工学科 機能機械学科 機能高分子学科 機関工学科 機関システム工学科	機械工学科 機械技術科 機械工作科 機械製図科 機関科 金属工業科
ケ	計測工学科 建設工学科 建築工学科 建築工芸科 原動機工学科	計測科 建設科 建築科 原動機科
コ	工業化学科 交通工学科 光電工学科 構造工学科 構築工学科 合成化学工学科 高分子工学科	工業科 工業管理科 高分子工学科 航空車両整備科
サ	産業機械工学科 材料工学科	材料技術科 産業技術科
シ	資源開発工学科 資源循環工学科 社会開発工学科 情報処理工学科 情報工学科	色染化学科 自動車科 自動制御科 情報システム科 情報通信科
ス	水工土木工学科	水産工学科
セ	制御工学科 石油化学科 繊維システム工学科 生産工学科 精密工学科 生産精密工学科 設備工学科 繊維工学科 船舶機関工学科	制御機械科 生産機械科 精密機械科 設備科 セラミック科 繊維工学科
ソ	造船学科	総合技術科 造船科
ツ	通信工学科	通信工学科 (チ)地質工学科
テ	鉄鋼冶金学科 電気工学科 電気機械工学科 電機工学科 電子工学科 電波通信工学科 電子電気工学科 電子物性工学科 電子理学科 電気電子システム工学科	電気科 電気工事科 電子科 電子工業科 電波科
ト	都市工学科 土木工学科 動力機械学科	都市工学科 土木科
ネ	燃料工学科	
ノ	農業機械学科 農業土木工学科	農業工学科
ハ	船用機械工学科 船用機関科 反応化学科	
フ	物質工学科	〔ム〕無線通信科
ユ	有機材料工学科	〔ヤ〕冶金科
ヨ	溶接工学科	窯業科

《注1》 「工学科」「学科」「技術」「科」等の文字の有無により学科名の異なるものは、同学科名として取り扱うものとします。

《注2》 上記の指定学科には、組み合わせたものも含まれます。

(例) 機械工学 交通機械 農業機械 機械システム 機械制御 機械材料 等

《注3》 上記の名称を含む学科であっても、明らかに「機械、電気、工業化学、土木又は建築に関する分野」と認められないものは除きます。

## 授業科目一覧表(例示)

次の名称が含まれる授業科目は、原則として「機械、電気、工業化学、土木又は建築に関する分野と認められる授業科目」として扱います。

	大学、短期大学、高等専門学校、旧制の大学、旧制の専門学校の卒業生用	高等学校、中等教育学校、旧制の中等学校の卒業生用
ア	アナログ電子回路 圧縮性流水 油空圧工学	
イ	移動工学 一般構造(土木系・建築系のみ)	インテリア装備 意匠製図
ウ	運輸施設工学	
エ	衛生工学 エネルギー工学 エンジン流体力学	衛生・防災設備 衛生設備
オ	応用化学 音響学 オプトエレクトロニクス	応用力学 織物機械
カ	ガスタービン 化学工学 火災工学 加工機械学 加工冶金学 河川工学 架橋力学 画像工学 回路理論 過渡現象学 海岸工学 海洋建築 開発機械学 完全流体力学 岩石力学 岩盤力学 環境関係(土木系・建築系のみ)	化学工学 化学工業一般 化学工場 化学装置 化学反応 環境工学
キ	CAD/CAM 気体力学 機械工学 機械製作 金属材料学 機械要素 機械制御 機器分析 機構学 機素動力学 機電変換工学 機能材料 強度設計学 給排水設備 橋梁工学 凝固加工学 基礎工学・基礎構造(土木系・建築系のみ)	機械一般 機械製作 機械・電気 機関乗船実習 金属加工 金属材料 漁船機関
ク	空気力学 空港工学 空調設備 掘削機械学	空気調和設備
ケ	系統工学 計測工学 珪酸塩工業化学 結晶塑性学 建設機械 建築力学 建築材料 建築設備 建築防災 原動機学 現代制御論 現代無線工業化学	計測回路 計測・制御 建築一般 建築構造 原動機 建築測量 原子工学一般
コ	コンクリート工学 固体力学 工業化学 工業計測 工業地質学 工業分析 工作機械 交通工学 光学 航空工学 航空材料学 高温化学 高周波工学 交流理論 高電圧工学 高度加工技術 高分子化学 港湾工学 構造工学 合成化学	工業一般 工業数理 工業化学 工業基礎 工業材料 工業分析 工芸材料力学 鉱山機械
サ	作業システム工学 砂防工学 材料学 材料力学 錯体触媒化学 産業機械	材料加工 材料技術基礎 材料製造技術 材料施行
シ	システム工学 ジェット機関 資源システム工学 地震工学 地盤工学 自動化設計 自動車工学 磁気工学 実験計測法 写真測量 車輛工学 集積回路工学 潤滑工学 商船設計 焼結工学 消防設備 証明工学 触媒化学 上下水道工学 情報工学 蒸気タービン 信号処理論 振動学	色染化学 自動車工学 自動制御 情報技術 食品化学
ス	スイッチング回路理論 水工学 水産土木工学 水質工学 水道工学 水理学 水力発電所 水路工学 数値制御システム工学 数値熱流体力学	水工 水産工学 水道 水利 水理
セ	セラミック化学 センサ工学 施工法 生合成化学 生産工学 生物化学 生体高分子 生物有機化学 制御機器 制御工学 精密加工学 製造化学 石炭工学 石油化学 切削工学 接合工学 設計工学 設備工学 船体構造工学 船舶工学 線形回路 繊維化学 繊維高分子工学	生産実習 製造機器 設備計画 設備・管理 セメント 染色 セラミック技術 船舶構造 船舶設計
ソ	塑性工学 送電 送配電工学 造船製図 装置工学 測量学	造船工学 造船実習 測量

	大学、短期大学、高等専門学校、旧制の大学、旧制の専門学校の卒業生用	高等学校、中等教育学校、旧制の中等学校の卒業生用
タ	ダム工学 耐震工学 耐震耐風工学 単位操作 炭化水素化学 弾塑性力学 暖房設備	
チ	地質学 鋳造学 超音波工学 超伝導工学 直流機器	地下資源開発 地質工学
ツ	通信工学 通信機器 通信網工学	
テ	データ通信 デジタル回路 鉄筋コンクリート工学 鉄鋼材料学 鉄骨工学 鉄道工学 天然物合成化学 伝送工学 伝熱工学 電気工学 電気音響 電気機器 電気設備 電気計測 電気鉄道 電気法規 電子工学 電子装置 電子デバイス 電子要素 電子回路 電磁気学 電磁波伝送 電熱工学 電波工学 電力工学 電力系統	電気工学 電気化学 電気工事 電子工学 電子機器 電子計測 電力設備
ト	トラクタ実習 都市環境 都市工学 都市設備学 土質工学 土木工学 動力工学 道路工学 導電材料 特殊材料学 特殊鋼学	特殊材料 土質 土質力学 土木一般 土木施工 都市工学
ナ	内燃機関 軟弱地盤工学	
ニ	荷役機械	
ネ	熱工学 熱機関 熱流体力学 熱力学 粘性 燃焼工学 燃料合成化学 燃料分析化学	
ノ	能動回路 農業機械工学 農業土木学 農業揚水機 農用トラック工学 農用内燃機関学	農業機械 農業水利 農業土木設計
ハ	パルス回路 波動振動 破壊力学 配電工学 鋼構造 船用機関 発電工学 反応工学 半導体	発送配電 ハードウェア技術
ヒ	ピーエスコンクリート工学 非金属材料 光工学 光エレクトロニクス 光通信工学 光情報工学	
フ	ファインケミカル工業化学 プラズマ工学 物質強度学 プラント工学 プレストレストコンクリート工学 プロセス工学 浮体静水力学 分析化学 物理有機化学 分離精錬工学	船用機関 船用電気
ヘ	平面及び曲面構造論 変電所 変発電所	
ホ	ボイラー工学 放電工学 防災工学 防災設備	放射化学 ボイラー
マ	マイクロデバイス マイクロ波工学	
ミ	水資源工学	
ム	無機化学 無機合成 無機工業材料 無線	無線工学 無線工業化学
メ	メカトロニクス	〔モ〕木工機械
ヤ	冶金工学	や金一般 や金実習
ユ	油圧工学 輸送機械 誘電材料 有機化学 有機機能材料 有機量子化学 有機構造 有機合成学 有機反応 有線機器学	有機工業化学
ヨ	溶接工学 溶接機器 溶接設計 溶接冶金学	溶接 窯業 窯炉・燃料
リ	利水工学 理論有機化学 流水学 流体工学 流体回路 量子エレクトロニクス 量子電子工学	林業土木 林業機械
レ	連続体力学 冷凍工学	冷蔵・冷凍
ロ	ロボット工学 ロボティクス 論理回路	炉・燃料

《注1》 「工学」「学」「技術」等の文字の有無により科目名の異なるものは、同科目として取扱うものとします。

《注2》 上記の授業科目には、一部の関連科目も含まれます。(認められない科目もあります。)

(例) 機械工学 機械システム設計 機械振動学 機械構造力学 機械材料学 等

《注3》 上記の名称を含む授業科目であっても、明らかに「機械、電気、工業化学、土木又は建築に関する分野」と認められないものは除きます。

《注4》 詳細はお問い合わせください。

# 《記 入 例》

設

1 2

## 消防設備士試験受験願書

①

②

財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名	香川	申請日	平成 23 年 07 月 02 日
申請者氏名	③	フリガナ	カス アキ	フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください。	
	④	氏名	前田 和秋		
⑤	生年月日	大 ⑤ 平 35 年 06 月 01 日生	本籍	香川	都道府県 本籍コード 37
⑥	郵便番号	769-2301 必ず記入してください	⑦	自宅電話番号 又は携帯電話番号	090-99-52-8265
住所	⑧			勤務先名又は学校名	
	香川県さぬき市長尾東 子イ3-2 ト・マンションハイツキ01号室			アビルテク/サービス(株) 連絡先電話番号(携帯電話も可) 087-866-0011 内線( )	

⑨	試験日	平成 23 年 08 月 21 日
⑩	試験種類	甲乙種 - 4 類
⑪	受験地	高松市
⑫	甲種受験資格	特類 特類以外 電気工事士
⑬	試験の免除	技術士等の資格による試験の免除を (受ける) (受けない) 電気工事士免状による試験の免除を (受ける) (受けない) 電気主任技術者免状による試験の免除を (受ける) (受けない) 消防設備士免状による試験の免除を (受ける) (受けない) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、専科教育の機関科を修了したことによる試験の免除を (受ける) (受けない)
⑭	同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること	甲 乙 種 - 類 甲 乙 種 - 類

他の都道府県での受験申請状況		
都道府県コード	試験種類	試験日
	甲 乙 種	月 日
	甲 乙 種	月 日

⑮

⑯

⑰

該当する職業等に1つだけ○を記入してください

① 学生	⑥ ビル管理業
② 消防設備業	⑦ ビル整備業
③ 電気工事業	⑧ 公務員
④ 管工事業	⑨ その他
⑤ 建築業	

⑰	免状取得の有無について記入してください	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※免状番号			
取得している消防設備士免状は全部記入してください	元号コード (昭和:3平成:4)	免状交付年月日	交付番号	※入力番号	交付知事	コード
	甲特					
	甲1	4 04 年 07 月 20 日	00001		香川	37
	甲2					
	甲3					
	甲4					
	甲5					
	乙1					
乙2						
乙3						
乙4	4 07 年 09 月 20 日	00100			徳島	36
乙5						
乙6						
乙7						

(記入上の注意)

- ※印は、記入しないでください
- 本用紙は、黒色のボールペンを使用し、「かい書」で記入してください
- 本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください
- 枠は該当するものに○を記入してください

※団体コード [ ] ※受付機関コード [ ] ※分類コード [ ] ※ [ ]

# 受験願書の記入要領

- A面及びB面があり、複写式となっています。折ったり、曲げたりしないでください。
- 黒色のボールペンで、かい書で正しく書いてください。
- 書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。
- 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。

## A面

①	都道府県名欄には「香川（受験をする都道府県名）」と記入してください。														
②	申請日を記入してください。														
③	左づめで記入してください。また、カナ氏名の濁点・半濁点は、1マスを使用してください。														
④	左づめで記入してください。外国籍の受験者は、外国人登録原票に登録（又は外国人登録済証明書に記載）されている漢字又はアルファベット氏名を記入してください。														
⑤	該当する元号に を付け、生年月日を記入してください。（1桁の数字の場合、0を前に付けて下さい。） 本籍の都道府県名を記入してください。外国籍の場合は、「外国籍」と記入してください。 本籍コードは、受験願書裏面の都道府県コードを必ず記入してください。														
⑥	郵便番号は正確に記入し、住所は現に居住している所を都道府県名から記入してください。 また、濁点・半濁点が入る場合には、1マスに入れてください。														
⑦	電話番号の局番等の間は1マス使用して「-」でつないでください。														
⑧	勤務先・学校名等を記入し、職場又は自宅等で連絡の取れやすい電話番号を記入してください。（携帯電話等でも可）														
⑨	試験日を記入してください。														
⑩	受験する試験の種類を記入してください。														
⑪	受験地欄は、「高松市」と記入してください。														
⑫	甲種を受験する者は、受験資格を6ページ以降の「甲種消防設備士試験の受験資格及び資格証明の書類等」の表中の「願書資格欄の記入略称」を記入するとともに、受験資格の証明書類を受験願書B面裏面の各種証明書添付欄に必ずのり付けしてください。 乙種、丙種の受験者は、記入する必要はありません。														
⑬	試験科目の一部免除の資格のある者は、資格の種類ごとに免除を「受ける」か「受けない」に必ず を付けてください。「受ける」に を付けた場合は、免除のための証明書類（下表参照）を受験願書B面裏面の各種証明書添付欄にのり付けしてください。ただし、過去、いずれかの支部で試験科目の一部免除を受けた者は、その時の受験票又は平成11年4月以降の受験に係る試験結果通知書で証明することができます。 試験科目の一部免除の資格者は、申請時に現に免状を有する者に限ります。試験科目免除を受けるための証明書類に不備がある場合は、免除を受けられません。（受付締切後の、免除資格の変更はできません。）														
試験科目の一部免除を受けるための資格証明書類															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目免除を受けるための資格</th> <th>証明書類等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防設備士免状を有する者</td> <td>消防設備士免状のコピー</td> </tr> <tr> <td>電気工事士免状を有する者</td> <td>電気工事士免状のコピー</td> </tr> <tr> <td>電気主任技術者免状を有する者</td> <td>電気主任技術者免状のコピー</td> </tr> <tr> <td>5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了した者</td> <td>「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」及び「消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了したことを証明する書類」の両方が必要です。</td> </tr> <tr> <td>技術士登録証等を有する者</td> <td>技術士第2次試験若しくは本試験合格証明書又は技術士登録証のコピー</td> </tr> <tr> <td>日本消防検定協会又は指定検定機関の職員で、型式承認の試験業務に2年以上従事した者</td> <td>型式承認試験の実施業務の従事証明書</td> </tr> </tbody> </table>		科目免除を受けるための資格	証明書類等	消防設備士免状を有する者	消防設備士免状のコピー	電気工事士免状を有する者	電気工事士免状のコピー	電気主任技術者免状を有する者	電気主任技術者免状のコピー	5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了した者	「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」及び「消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了したことを証明する書類」の両方が必要です。	技術士登録証等を有する者	技術士第2次試験若しくは本試験合格証明書又は技術士登録証のコピー	日本消防検定協会又は指定検定機関の職員で、型式承認の試験業務に2年以上従事した者	型式承認試験の実施業務の従事証明書
科目免除を受けるための資格	証明書類等														
消防設備士免状を有する者	消防設備士免状のコピー														
電気工事士免状を有する者	電気工事士免状のコピー														
電気主任技術者免状を有する者	電気主任技術者免状のコピー														
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了した者	「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」及び「消防学校の教育訓練のうち専科教育の機関科を修了したことを証明する書類」の両方が必要です。														
技術士登録証等を有する者	技術士第2次試験若しくは本試験合格証明書又は技術士登録証のコピー														
日本消防検定協会又は指定検定機関の職員で、型式承認の試験業務に2年以上従事した者	型式承認試験の実施業務の従事証明書														
⑭	⑩の他に試験を受ける場合は記入してください。														
⑮	3ヶ月以内に香川県以外で受験の申請又は受験した場合は、都道府県コード、試験種類、試験日を記入してください。														
⑯	現在の職業で該当する箇所に を付けてください。														
⑰	消防設備士免状の有無について、 を付けてください。														
⑱	消防設備士免状の交付を既に受けている者は、該当する種類の元号コード（昭和：3 平成：4）免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コードを記入してください。なお、免状のコピーを受験願書B面裏面にのり付けしてください。														

# 消防設備士試験受験願書

財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名	申請日	年 月 日
申請者氏名	フリガナ			
生年月日	大・昭・平	年 月 日生	本籍	都道府県
郵便番号	[ ][ ][ ]-[ ][ ][ ][ ]		自宅電話番号 又は携帯電話番号	
住所	勤務先等連絡先			
	連絡先電話番号			内線( )

試験日	年 月 日
試験種類	甲 乙 種 一 類
受験地	[ ][ ][ ] ※2 受験地
甲種受験資格	特期 特期以外
試験の免除	技術士等の資格による試験の免除を (受ける)
	電気工事士免状による試験の免除を (受ける)
	電気主任技術者免状による試験の免除を (受ける)
	消防設備士免状による試験の免除を (受ける)
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、専科教育の機関科を修了したことによる試験の免除を (受ける)

- ※1 
- ※2
- ※3
- ※4
- ※5
- ※6

ここに  
①「振替払込受付証明書(お客さま用)」  
をはってください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)  
(ご依頼人→郵便局・ゆうちょ銀行へご依頼)

振替書	千 百 十 万 千 百 十 円
※	¥5000

財団法人  
消防試験研究センター

口座番号  
00170-3-136220

受験願書添付用

※ご依頼人住所  
このまま末尾東2/3-2  
F4-04ハイツ 302号室

氏名  
前田 和秋

(電話番号 0277-82-0065) (金融機関コード1000)



23.07.02  
6307B

日付印(なき)証明書は無効  
(払込人→消防試験研究センター)

この部分を願書に貼ってください。  
(必ず所定の払込用紙を使用してください。)

※受付欄

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。

※受験番号

※団体コード [ ][ ][ ] ※受付機関コード [ ][ ] ※分類コード [ ][ ][ ][ ] ※ [ ] (B面)

## B 面

- ① 受験願書と一緒に受領したゆうちょ銀行または郵便局専用の払込用紙を使って、試験手数料（甲種5,000円、乙種3,400円）をゆうちょ銀行または郵便局の窓口で払い込んでください。ゆうちょ銀行または郵便局の受付日を確認し、「振替払込受付証明書(お客さま用) (受験願書添付用)」をのり付けしてください。

注) 本人用の「振替払込請求書兼受領証」では受付できませんので、注意してください。「振替払込受付証明書(お客さま用) (受験願書添付用)」を紛失しても、当センターでは責任を負えません。

## B 面裏

- ② 「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。会社印及び証明者の私印の押印を忘れずに受けてください。他の証明書でも証明内容が充足していれば支障ありません。

他の受験資格で受験される方、甲種以外を受験される方は、必要ありません。

ア．氏名、生年月日を記入してください。

イ．該当する経験内容に を付けてください。

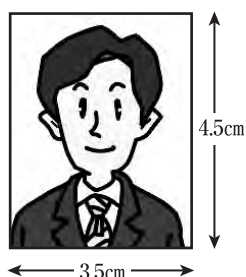
整備経験は、乙種消防設備士免状の交付を受けた後2年以上消防用設備等の経験を有する者、工事補助経験者は、消防用設備等の工事の補助者として5年以上の実務経験を有する者

ウ．整備又は工事の補助をした消防用設備等の種類を記入してください。

エ．会社印及び証明者の私印を押印してください。

### 【受験票に貼付する写真の例】

(良い写真)



(悪い写真)



下記についても注意してください。

- ・写真の大きさが変更されていること。(平成21年度までは縦3.0cm、横2.4cm)
- ・前髪が目にかかっていたり、サングラスをかけていて顔が不明確なものは不可。
- ・画質の悪いもの、キズのあるもの、不鮮明なものなども不可。

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけして貼付してください。

都道府県等コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 16	静岡 22	兵庫 28	広島 34	福岡 40	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 11	石川 17	愛知 23	奈良 29	山口 35	佐賀 41	沖縄 47
山形 06	千葉 12	福井 18	三重 24	和歌山 30	徳島 36	長崎 42	外国籍 99

消防用設備等実務経験証明書

② ア  
イ  
ウ  
エ

氏名	年 月 日生
経験内容	1 整備経験 2 工事補助経験 3 その他 ( )
実務経験期間	年 月 日 から 年 月 日まで ( 年 月 )
消防用設備等の種別	
上記のとおり相違ないことを証明します。	
証明年月日	年 月 日
事業所名	印
証明者 役職	印
氏名	
電話	

甲種消防設備士試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付してください。（消防法第17条の8第4項第1号、第2号及び第3号）

既得消防設備士免状（コピー）貼付欄

消防設備士講習の受講状況			
講習区分	受講年月日	講習実施機関	証印
(備考)			

消防設備士免状本

氏名	本籍		
生年月日			
種別等	交付年月日	交付番号	交付地等
甲種特別			
甲種1類			
甲種2類			
甲種3類			
甲種4類			
甲種5類			
乙種1類			
乙種2類			
乙種3類			
乙種4類			
乙種5類			
乙種6類			
乙種7類			

写真の書換えは



(B面裏)

## 19. 問い合わせ先及び受験願書受付場所等

(財)消防試験研究センター香川県支部

〒760 - 0066

高松市福岡町2丁目2 - 2 香川県産業会館4階

電話 087 - 823 - 2881 F A X 087 - 823 - 2887

**なお、電子申請に関する問合せ等の対応については、(財)消防試験研究センターの本部  
(電0570 07 1000(有料))で行います。**

電子申請(インターネットからの受験申請)については、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q & Aが掲載されていますので、申請に当たっては、必ずこれをご確認のうえお申込みください。

財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話(全国共通)0570 07 1000(有料)

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日を除く)

(財)消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版には、一切関係ありません。

## - 個人情報の取り扱いについて -

財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は、次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

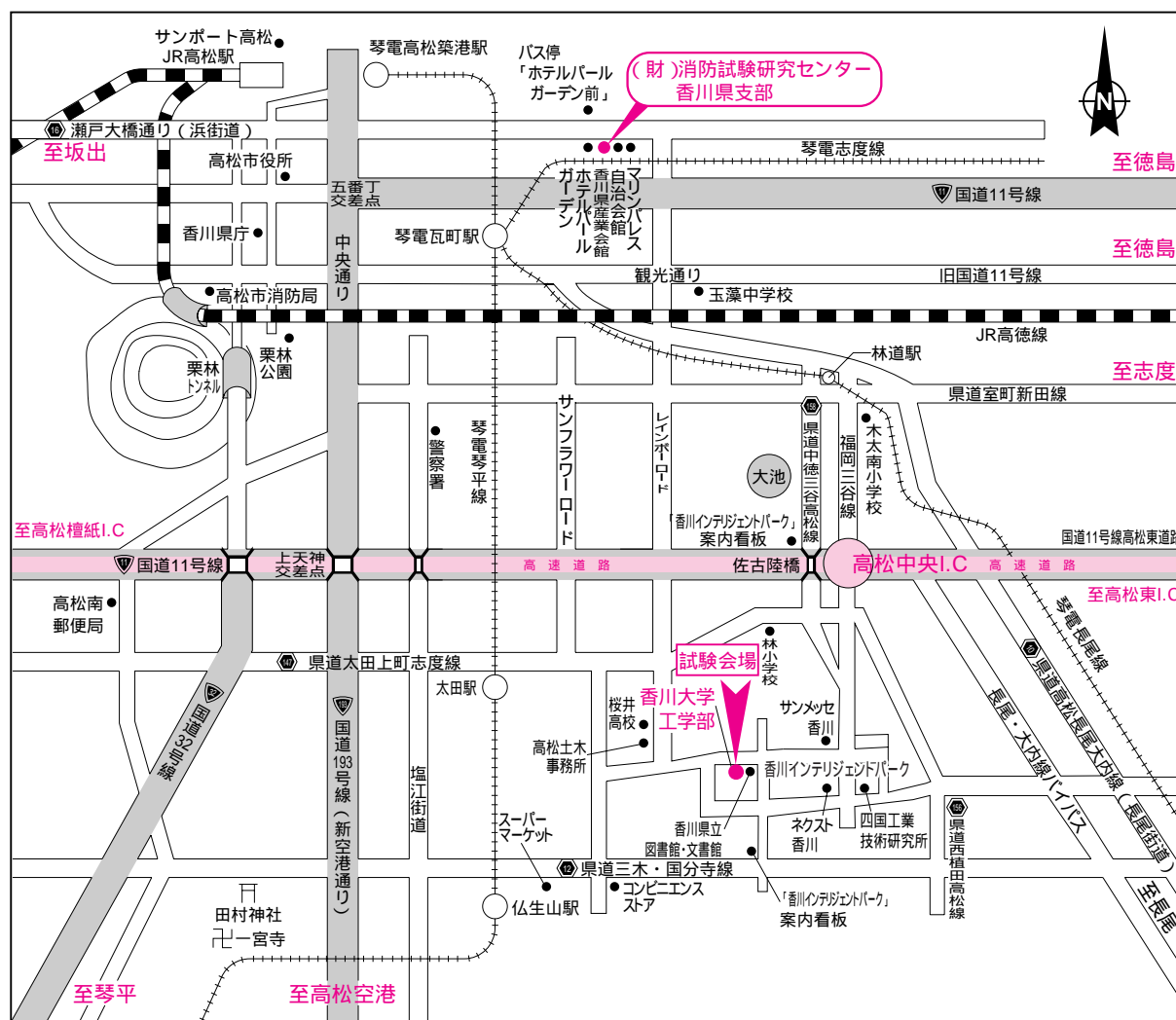
② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

# 案内図



## アクセス案内

試験会場へ（香川大学工学部）	
電車	琴電琴平線「琴電高松築港駅」「太田駅」下車 徒歩20～30分
バス	コトデンバス サンメッセ・川島・西植田線 「JR高松駅」「林支所」「サンメッセ香川前」下車 徒歩10～15分 レインボー通り・川島線 「JR高松駅」「香川大学工学部前」下車 徒歩1分
	タクシー JR高松駅 香川大学工学部 約25分
香川県支部へ	
タクシー	JR「高松駅」から約8分
バス	コトデンバス(朝日町線)「ホテルパールガーデン前」下車 徒歩約3分

# 受験申請は

# インターネットで!

24時間申請が出来て**便利**  
自宅で**手軽**に出来る



- 振り込み料金が不要です。
- 資格証明・科目免除の方、複数受験の方を除きます。

## 再チャレンジの方は、

証明書等の再提出なしで出来ます!

受験票・試験結果通知書を手元に

**申請時間短縮です!**



ホームページから  
どうぞ!

財団法人 消防試験研究センター  
<http://www.shoubo-shiken.or.jp>